

◆景気動向と来年度予算編成について

①現在の政治経済の情勢の認識は。②現時点での本年度と来年度の、区民税収入の動向と見込みは。③都区財政調整交付金の今後の見通しは。④新政権の動向によつては区の予算編成の変更も考えられるが、所見は。

◆区長 ①予断を許さない状況。②本年度は対前年比10億円程度減少の見通し。来年度はさらに10億円程度減少の予測。③当初算定額より50億円超の減額となる見込み。④各制度の詳細が明らかにされた段階で適切な対応を図る。

◆新たな基本構想・長期計画について
①基本構想の率直な見解は。②現長期計画と異なる施策体系の考えは。
①長期計画の中で基本

◆区長の基本姿勢について
①地域主権、権限移譲の認識と区政運営は。②新基本構想での協働を明確にせよ。③協働に対する区職員の意識変革は。④諸事業推進の財源執行に事業仕分け導入を。

◆区長 ①区民の豊かな暮らしの実現と活力に満ちた区を築く行政運営に尽力。②多様な活動主体と行政が共に地域課題に取り組み。③研修などを実施。④行政評価制度を生かし事業を見直す。

◆補正予算と来年度予算の編成について
①政権交代により補正予算執行が停止。その影響と対応は。②22年度当初予算の基本方針は。③国政の動向による区の予算編成の変更は。④マイナスイノベーションにメリハリが必要。⑤長期計画に掲げる事業の実効性は。⑥まちづ

構想を実現する道筋を明示。②総合的に展開するため子ども諸施策を大きな政策分野に。◆施策の体系と組織について 組織体制の見直しは、事業部制の枠組みを超えた組織連携のあり方の追求を。

大江戸線延伸とまちづくりに一層の努力を！

練馬区議会自由民主党 中島 力

◆区長 長期計画の施策体系に合わせた組織体制を構築する。◆待機児童対策と保育施設の整備について
①新長期計画にある待機児童対策の早期実現を。②認可保育所等を施設整備の中心に。③私立認可保育所の誘致には支援策を。

◆区長 ①より一層努力。②幼児期に対する教育の取り組みを。③就学前教育の充実を図り、家庭の教育力向上を図る。◆大江戸線延伸と周辺まちづくりに関して
①土支田中央区画整理事業の進捗状況と今後の予定。

◆新駅周辺の詳細なまちづくりの検討の開始を。③大江戸線の延伸について、関連事業の一層の努力を強く求める。◆大江戸線延伸の阻害要因として懸念される風致地区の見直しの検討を。⑤清水山、稲荷山およびもみじ山憩いの森の整備は、区が主体的になつて早期の事業化を。

◆環境まち ①今年度末の進捗率は全体の約3分の1。平成31年度に完了予定。②地域の状況に応じた構想の検討に着手。③全庁挙げて取り組みを強化。④都と協議。⑤保全すべきみどりとして取り組む。

◆新基本構想と長期計画策定における組織編成について
①事業部制4年の評価は。②施策体系と組織の整合性は。③事業仕分けの在り方は。④子ども関連施策の一元化を。⑤文化芸術、生涯学習、スポーツ振興施策の地域支援的統合は。⑥国保と後期高齢者医療制度の整理は。⑦みどりプロジェクトを活かす改善策は。

区政を問う

一般質問(要旨)

◆新基本構想と長期計画策定における組織編成について
①事業部制4年の評価は。②施策体系と組織の整合性は。③事業仕分けの在り方は。④子ども関連施策の一元化を。⑤文化芸術、生涯学習、スポーツ振興施策の地域支援的統合は。⑥国保と後期高齢者医療制度の整理は。⑦みどりプロジェクトを活かす改善策は。

国の経済・教育・子育て施策への対策を！

練馬区議会自由民主党 しばざき 幹男

◆都市農地の保全について
①今後の取り組み課題を。②上石神井駅周辺まちづくり

◆子育て支援策について
①合計特殊出生率の引き上げを。②在宅子育てサービ

◆地域国際交流推進について
①地域国際交流推進プログラム策定を。②ボランティアコーディネーター養成講座や継続的な研修を。③子どもたちに外国人との交流の場を。④外国語講座の拡充を。⑤多文化共生フェスティバル開催を。

子宮頸がん予防ワクチン接種の普及を！

練馬区議会公明党 吉田 ゆりハ

◆健康福祉
①今後工夫。②適切に検討。③関係機関と連携。④医療機関の意見を聞き検討。

◆国民健康保険資格証世帯への対応について
①資格証世帯の高校在学年齢の子どもに短期証の発行を。②世帯状況にかかわらず短期証の交付を検討している。

◆国は全国学力調査に消極的。今後の対策は。②理科の実験授業の確保を。③武道は専門家による指導を。④道徳教育のさらなる充実策は。

◆武蔵関公園について
①貯水槽設置による水害対策の効果は。②富士見池のアオコ発生抑制の研究を。

◆国民健康保険資格証世帯への対応について
①資格証世帯の実態調査結果を踏まえ適切な収納を。②状況把握ができた世帯には短期証を交付。資格証世帯解消と収納率向上に努める。

◆幼保一元化について
①認定子ども園の拡充と周知を。②私立幼稚園における預かり保育拡充を。③区立幼稚園の今後の幼保一元化の考えは。④幼小連携の考えは。

◆健康福祉
①着実に推進。②充実を努力。③適正配置第二次実施計画の中で検討。④一層の充実を努める。

◆国民健康保険資格証世帯への対応について
①資格証世帯の高校在学年齢の子どもに短期証の発行を。②世帯状況にかかわらず短期証の交付を検討している。

※選択と集中：既存事業の見直しを行い、真に必要な事業については重点的に財源配分を行う方針。

◆区長の基本姿勢について
 ①道州制の導入はくらしや福祉を守る国の責任を投げ捨てるもの。区の考えは。②教育や福祉等の国の最低基準撤廃は、地方自治の求めと逆行。所見は。③新基本構想の土台は「構造改革」路線であり、これは総選挙でノーの審判を受けた。撤回を。④長期計画の見直しを。⑤保育所待機児解消のため、国に大幅整備の要請と区の手立てを具体的に示せ。⑥国の保育園施設面積最低基準廃止の撤回を国に求めよ。⑦生活保護世帯は6年間で36%増。担当職員を増員せよ。⑧区立プール委託業者が倒産。区の所見と対策は。⑨公契約条例の制定が必要。検討は。

◆区長の基本姿勢について
 ①中長期的な議論が必要。②地域が工夫し住民本位の政策を進めるための取り組み。

◆企画 ③区民と共に検討した成果。④2月に案を作成し議会で審議。健康福祉 ⑤4月までに約340人の受入拡大。⑥待機児の解消と保育の質の確保の両面から検討。⑦専門職員の見直し。⑧

み。③区民と共に検討した成果。④2月に案を作成し議会で審議。健康福祉 ⑤4月までに約340人の受入拡大。⑥待機児の解消と保育の質の確保の両面から検討。⑦専門職員の見直し。⑧

憲法・地方自治法が活かされる練馬区政を

日本共産党練馬区議員 武藤 昭夫

よう教育施設に。②民間企業への一括貸与止めよ。③避難拠点をなくすな。④区民の声を十分聞き統廃合は撤回を。教育長 ①学級編成基準の見直しに十分対応。見直しは考えていない。企画 ②利用者の利便性や管理上の点から一括貸与。③地域全体の中で調整。④計画が具体化した段階で意見等いたたく場を設置。

◆防災対策について
 ①大規模災害に備え、災害時における支援協定のさらなる充実を。②区立小中学校の避難拠点と、町会・自治会防災会との連携強化を。③全家庭への住宅用火災警報器設置の早期普及対策を。

◆区長の基本姿勢について
 景気低迷による区税収入の大幅減収で、区財政が厳しいことが予想される。区長は、今後どのような区政運営を行うのか、所見を。

◆区長 ①新たな自治体との協定締結へ積極的に取り組む。危機管理 ②最重要課題とする。③一層の工夫をし有効性の周知に努め取り組みを強化。

◆図書館について
 ①区立図書館の図書受取り、作品発表の場の、さらなる充実を。

元気高齢者・防災施策の充実を！

練馬区議会民主区民クラブ 浅沼 敏幸

◆区長 ①新たな自治体との協定締結へ積極的に取り組む。危機管理 ②最重要課題とする。③一層の工夫をし有効性の周知に努め取り組みを強化。

◆公正な職務執行について
 ①区職員への議員や外部(区民・企業等)からの口利きの圧力を記録し、全てを公開の対象に。②抽選の当落による行政サービスの受益格差に対する是正策は。

◆公正な職務執行について
 ①区職員への議員や外部(区民・企業等)からの口利きの圧力を記録し、全てを公開の対象に。②抽選の当落による行政サービスの受益格差に対する是正策は。

◆環境問題について
 ①区の地球温暖化対策地域推進計画と新政権の数値目標の整合性は。②CO₂削減は、区民の参加で取り組みを。③LEDランプの普及を促進するためにモニター制度の実施を。④軽自動車買い替え制度の創設を。⑤電動アシストや三輪車の購入の補助制度を。⑥レアメタル確保のため、携帯電話の回収事業の実施と、資源化品の拡充を。⑦蛍光管リサイクルの検討状況は。

◆公園整備について
 ①石神井公園駅舎のデザインコンzeptと、進捗状況は。②駅前広場については、様々な情報発信の場として取り組みを。③高架下利用について、地域の活性化を図る観点から、自転車駐車場は、駅

◆公園整備について
 ①石神井公園駅舎のデザインコンzeptと、進捗状況は。②駅前広場については、様々な情報発信の場として取り組みを。③高架下利用について、地域の活性化を図る観点から、自転車駐車場は、駅

◆公園整備について
 ①石神井公園駅舎のデザインコンzeptと、進捗状況は。②駅前広場については、様々な情報発信の場として取り組みを。③高架下利用について、地域の活性化を図る観点から、自転車駐車場は、駅

◆公園整備について
 ①石神井公園駅舎のデザインコンzeptと、進捗状況は。②駅前広場については、様々な情報発信の場として取り組みを。③高架下利用について、地域の活性化を図る観点から、自転車駐車場は、駅

民主党練馬クラブ 白石 けい子

区民に対し、正しい情報を提供せよ！

◆教育環境の格差について
 ①義務教育の教材共有化は、家庭の経済負担軽減だけではなく、物の再利用や大切さの教育となるが、所見は。②小学校就学時の情報格差を是正する取り組みは。

◆教育環境の格差について
 ①義務教育の教材共有化は、家庭の経済負担軽減だけではなく、物の再利用や大切さの教育となるが、所見は。②小学校就学時の情報格差を是正する取り組みは。

◆教育環境の格差について
 ①義務教育の教材共有化は、家庭の経済負担軽減だけではなく、物の再利用や大切さの教育となるが、所見は。②小学校就学時の情報格差を是正する取り組みは。

◆教育環境の格差について
 ①義務教育の教材共有化は、家庭の経済負担軽減だけではなく、物の再利用や大切さの教育となるが、所見は。②小学校就学時の情報格差を是正する取り組みは。

◆教育環境の格差について
 ①義務教育の教材共有化は、家庭の経済負担軽減だけではなく、物の再利用や大切さの教育となるが、所見は。②小学校就学時の情報格差を是正する取り組みは。

◆教育環境の格差について
 ①義務教育の教材共有化は、家庭の経済負担軽減だけではなく、物の再利用や大切さの教育となるが、所見は。②小学校就学時の情報格差を是正する取り組みは。

◆教育環境の格差について
 ①義務教育の教材共有化は、家庭の経済負担軽減だけではなく、物の再利用や大切さの教育となるが、所見は。②小学校就学時の情報格差を是正する取り組みは。

◆教育環境の格差について
 ①義務教育の教材共有化は、家庭の経済負担軽減だけではなく、物の再利用や大切さの教育となるが、所見は。②小学校就学時の情報格差を是正する取り組みは。

◆教育環境の格差について
 ①義務教育の教材共有化は、家庭の経済負担軽減だけではなく、物の再利用や大切さの教育となるが、所見は。②小学校就学時の情報格差を是正する取り組みは。

※高効率機器：省エネルギー性の高い空調・給湯・太陽光発電等の機器。

区政を問う

一般質問(要旨)

※景観行政団体：景観法に基づく景観施策を担う地方公共団体。景観計画を定め独自の施策を進めることができる。

◆福祉サービスの向上について
問 ①区民がサービスを公平に受けられるよう、パソコンでサービスを検索できるシステムを。②小規模多機能型居宅介護施設の長期計画達成のため、資金面・職員確保・登録者増加への支援を。③民生委員の増員と後継者対策を。

◆福祉情報システム充実のなかで検討。②独自加算制度で経営面を、福祉人材雇用促進事業で人材確保を、ケアマネージャー連絡会等の様々な機会に登録者増加を支援。③関係団体との連携強化等人材を掘り起こし確保。

◆成年後見制度について
問 ①制度の周知と情報の提供を。②区民後見人の育成と活用を。③制度利用の普及のために助成金制度の拡充を。④地域福祉権利擁護事業の制度普及を。⑤権利擁護センター

◆「委託化・民営化」について
問 ①三原台温水プール等の不払い賃金解消のために区としても支援を。②板橋区の取組みも参考に、雇用管理や人件費支出のあり方をチェックし、公正で人間的な労働条件を確保するための対策を。

◆「社会参加」の支援を
問 ①未払い賃金は破産手続等での対応。新受託事業者に従来の従業員への配慮を要請。②労務監査の試行等モニタリングの充実を検討。

◆新しい基本構想について
問 ①人材育成事業等を積極的に支援し周知を図る。②活躍するための体制を整えた。引き続き育成に努力。③区民の財産への関与であることと踏まえ、今後検討する。

◆健康福祉
問 ①人材育成事業等を積極的に支援し周知を図る。②活躍するための体制を整えた。引き続き育成に努力。③区民の財産への関与であることと踏まえ、今後検討する。

◆建築文化あふれるまちづくりについて
問 ①後世に残る文化的資産を創造するまちづくりを。②景観に対し区民意識の向上を。③著名な建築専門家の助言によるまちづくりの推進を。④区民との協働で、今ある景観

◆放課後子どもプランについて
問 ①地域住民の協力で、ひろば事業の週5回の実施と、内容(質)の統一を。②ひろば事業と学童クラブの更なる連携強化を。③連携実施マニュアルの改善を。④異年齢交

◆貧困と格差、時代に広がる格闘する区政を
問 貧困と格差、社会に広がる様々な困難と真剣に向き合う区政が求められている。社会・政治情勢の激変を踏まえ、基本構想を作り直すべき。
区長 不安や困難を抱える区民の多様なニーズに応え安心

◆練馬駅北口有地について
問 練馬駅北口有地は、「環境改善関連用地」「区民広場」予定地として取得された経過を踏まえ、民間高層ビル建設の活用方針は見直しを。

◆光が丘学校跡施設について
問 ①光が丘学校跡施設の利活用は、施設の半分を民間企業に貸し出すことへの疑問、地域のコミュニティや高齢者福祉のための施設整備を求める声に耳を傾けよ。②都市計画変更の際にはまちづくり協議会や懇談会などの設置を。

◆区長の基本姿勢について
問 ①制度のはざまにある人への福祉の向上は区の責務。基本構想で明確にせよ。②「協働を柱とする区政経営」への区民参画は。③予算編成過程の公開をすすめてよ。
区長 ①区の責務を果たす仕組みづくり等を区政経営の基本方針として明示。②協働の指針を策定。③予算編成過程の公表は考えていない。

◆都市計画マスタープラン
問 ①見直しに向けた手続きへの住民参画は。②基本構想との連動は。
都市整備 ①報告書を作成、

◆教育長
問 ①不登校の児童生徒の大きな支援となる、スクールソーシャルワーカーの設置を。②児童生徒の自立を促すスクールソーシャルワーカーを、(仮称)学校教育支援センターに導入を。
教育長 ①②先行事例も参考に、効果や必要性を十分研究。

◆学校施設等の整備に関する費用の負担に関する協定書も踏まえ、地元住民、自治会等との丁寧な合意形成を。
企画 ①②用途地域の変更にならないよう進めていきたい。協議会等の設置は行わずに、丁寧な説明や情報提供を行う。③計画が具体化した時に説明。
中学校の業者テストについて
問 区立中学で「業者テスト」が広がっている。業者テストの全面禁止を求める文部省通知などに照らして、この事態をどう考えるか。
教育長 偏差値に依存しない、適切な進路指導の実施を指導。

◆「委託化・民営化」について
問 ①三原台温水プール等の不払い賃金解消のために区としても支援を。②板橋区の取組みも参考に、雇用管理や人件費支出のあり方をチェックし、公正で人間的な労働条件を確保するための対策を。

区政を問う

— 一般質問(要旨) —

◆若年性認知症について
問 ①利用できるサービスがない等実態や課題の認識は。②モデル事業の実施等意欲ある事業者の支援を。方向性は。③学校にも児童福祉の視点を。
問 ①子どもの権利条例の制定を。②中高生の居場所作り。③学校の子ども自身の声で。
◆外環道について
問 ①都との地上部街路の話合いの検討状況を明らかにせよ。②地域住民との話し合いの進捗。③武蔵野市で話し合いが進行中。今後練馬区でも行う。④国や都に対応の方針の実行等を求めている。

◆光が丘学校跡施設について
問 ①今後の光が丘団地高齢者の課題は企業誘致では解決しない。②長期的な光が丘のまちづくりを検討せよ。
企画 ①勤労世代を呼び込み、まちの活性化の一助に。②当面は現在の住環境を維持し、公共施設の見直しを実施。

◆障がい者の地域生活支援
問 ①柔軟な支援体制で日常的な見守りができる体制作り。②障がい者の「住まい」についての考えは。
健康福祉 ①地域生活基盤の

◆環境まち
問 ①都の指針に沿った判断。②基準値以内で異常ではない。③反映されている。
◆都市整備 ①武蔵野市で話し合いが進行中。今後練馬区でも行う。②国や都に対応の方針の実行等を求めている。

◆「委託化・民営化」について
問 ①三原台温水プール等の不払い賃金解消のために区としても支援を。②板橋区の取組みも参考に、雇用管理や人件費支出のあり方をチェックし、公正で人間的な労働条件を確保するための対策を。



会議の開催状況

11月25日(水) 議会運営委員会 本会議(所信表明、議案上程等) 常任委員会(1委員会)	26日(木) 本会議(一般質問) 常任委員会(2委員会)	27日(金) 本会議(一般質問) 常任委員会(2委員会)	30日(月) 議会運営委員会 本会議(一般質問、先議)
12月1日(火) 常任委員会(5委員会)	2日(水) 特別委員会(4委員会)	3日(木) 特別委員会(2委員会) 常任委員会(5委員会)	8日(火) 常任委員会(5委員会)
9日(水) 特別委員会(2委員会)	11日(金) 議会運営委員会 本会議(議決)		

平成21年第四回定例会の一般質問は、11月26日・27日・30日の3日間、11名の議員が行いました。ここでは質問と答弁の要旨を掲載しています。全文は1か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば(区役所東庁舎3階)、区議会ホームページで閲覧できます。また、区議会ホームページでは録画映像もご覧いただけます。